

# 災害図上訓練D I G

D (Disaster:災害) I (Imagination:想像力) G (Game:ゲーム)

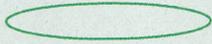
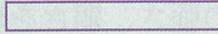
- D I Gを実施することで得られる効果
  - ・ 地域の強さ、弱さを理解することができる
  - ・ 出会いの場ができ、顔の見える関係づくりができる
  - ・ 共通の認識（見える化）を持つことができる

## 災害を知る・地域を知る・人を知る！

- 道具類の確認
  - ・ 地図
  - ・ ビニールシート
  - ・ マジック：1セット
  - ・ カラーシール
  - ・ 付箋紙
  - ・ はさみ
  - ・ セロテープ……など
- 地図の貼合わせと固定
  - ・ 地図にビニールシートを被せて、セロテープで固定する
- 地域の強さ、弱さを理解する
  - ・ 自然条件
  - ・ 町の構造
  - ・ 危険物施設、危険箇所、注意箇所
  - ・ 災害時要援護者等（個人情報取り扱いに注意）

..... 作 業 開 始 .....

- 自宅の決定
  - ・ カラーシールに頭文字を記入し、地図に貼る

- 地域の強み、弱みを視覚化する
  - ・ 鉄道 (黒の実線)
  - ・ 主要道路 (茶色の実線)
  - ・ 狭い道路 (ピンクの実線)
  - ・ 用水路、河川、海岸線 (青色の実線)
  - ・ 広場、公園、空地  緑色
  - ・ 燃え広がり防止になりそうなコンクリートの建物  紫色
  - ・ 官公庁、医療機関などの施設 (緑色カラーシール)
  - ・ 避難所、備蓄倉庫、防災倉庫、防火水槽など (青色カラーシール)
  - ・ 災害時に頼りになる人がいる場所 (白色カラーシールに防と記入)  
(民生委員、自治会長、医療経験者、自主防災リーダーなど)
  - ・ 危険物施設 (赤色カラーシール)
  - ・ 集客施設 (白色カラーシールに集と記入)
  - ・ 災害時要援護者 (高齢者や障害者など) (黄色カラーシール)
  - ・ 土砂災害危険箇所 (茶色で囲み中に斜線)
  - ・ 浸水想定区域 (青色で囲み中に斜線)
- 地域に起こりそうな被害は？ (付箋に書き込み地図に貼る)
  - ・ 建物倒壊、橋の落下など
  - ・ 崖崩れ
  - ・ 火災時、延焼拡大しそうな地域、範囲
  - ・ 通行止めになりそうな場所
- 対策の事前検討
  - ・ 地震時、水害時、火災時など
- まとめ
  - ・ 各人で検討→グループ検討
  - ・ 模造紙に書き込む (地域の弱点、災害時対応策など)
- 発表
  - ・ 人前で発表する (まとめの模造紙を見せながら)